

本日の概略

- 教科書 p162 まで.
- 配布物 1. 13.calculus_contents.pdf このファイル Google classroom, web
- 配布物 2. 13.calculus_Poisson.pdf 楕円型偏微分方程式 Google classroom, web

配布物 2 は、参考資料（私のゼミの 4 年生への宿題）. 万有引力の法則が位置エネルギー（ポテンシャル）で表されるとポアソン方程式（教科書 p166）になる、という部分の計算（このプリントの p5）のため、配布します.

本日の講義項目

- 第 5 章 偏微分 p162-171
- 接平面, 全微分, 合成関数の偏微分, 極座標変換・球座標変換
- 応用: ポアソン方程式 (p166), 気体の状態方程式 (p167), アムダールの法則 (章末問題 5.4)
- 本講義に対するアンケート (匿名でも OK) 3 行以上何か書く
<https://forms.gle/14xnnZH8TkipdUyq7>

定期試験について

1. 8 月 25 日 (火) 1 限です. 試験時間は 9:30-10:30.
2. 過去問は <http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/lecture/calc20a.html> にあります. 解答はつくっていません.
3. 本年度も同じ形式です.
 第 1 問 微分法 (計算問題, グラフ問題)
 第 2 問 積分法 (計算問題, 応用問題)
 第 3 問 級数展開 (計算問題, 応用問題)
 第 4 問 偏微分 (計算問題, 応用問題)
 シラバスをよく読んで, 成績がどう判定されるかを理解しておいてください.
4. 試験についての詳細は, 第 11 回の配布プリントも参照してください.
5. (以下は, 真貝の担当しているクラスでの対応です. 追試対応・追試問題は教員によって違います)
 基礎疾患等があり, 来学して受験することに不安がある, という学生には, 追試で対応します. 追試は, オンライン形式で 8 月 28 日午前 8 時開始とします.
 本試験開始直前までに, 真貝まで直接, (メールまたは Google Form の質問フォームから) 追試受験申請をしてください(理由を記載, エビデンスは不要). 時間内に申請がなく, 本試験を欠席した場合は, 成績を「評価不能」とします.
 なお, お知らせしているように, 追試は本試験よりも若干レベルを高くします.

次回の予習項目

- 第 14 回は 8 月 17 日です. 応用編として, 第 6 章「力学への応用」を解説します. (定期試験範囲外)